

府民の請願[※]1906件 日本共産党が 100%府議会に紹介

採択へ働きかけ

(府議会2019年6月~2023年2月)

オール与党は
紹介ゼロ
すべて否決

※請願は、憲法上の権利の一つであり、国及び自治体に対して要望や意見を述べることを言います。議会請願には議員の紹介が必要です。



	共産	自民	公明	府民	維新
●小中学校の給食無償化 (2022年12月府議会)	○	×	×	×	×
●選択的夫婦別姓の導入 (2022年6月府議会)	○	×	×	×	×
●学費・奨学金の負担軽減 (2020年2月府議会)	○	×	×	×	×

※府民…立憲民主・国民民主・無所属議員の合同会派 ○賛成 ×反対

	共産	自民	公明	京維	民フ	立民	無所属
●敬老乗車証の利用者負担額引き上げの撤回 (2022年11月市議会)	○	×	×	×	×	×	×
●小学校のような全員制の中学校給食の実施 (2022年9月市議会)	○	×	×	×	×	×	×

※京維…京都党・維新の会 ※民フ…民主市民フォーラム ○賛成 ×反対

- 共産党以外の「オール与党」は…
- 原子力を将来にわたる選択肢として強化する意見書を提案・可決 (2022年9月府議会)
 - 統一協会と政治家との癒着解明・被害者救済を求める意見書に反対・否決 (2022年9月府議会)

いのち・暮らし・コロナ禍 営業を支える

ゼロゼロ融資借り換え・追加融資を実現
返済が本格化すれば3割が返済困難に。経済団体や信用金庫などと懇談を重ね、国政交渉や議会論戦で繰り返し要求し、借り換え・追加融資を実現しました。

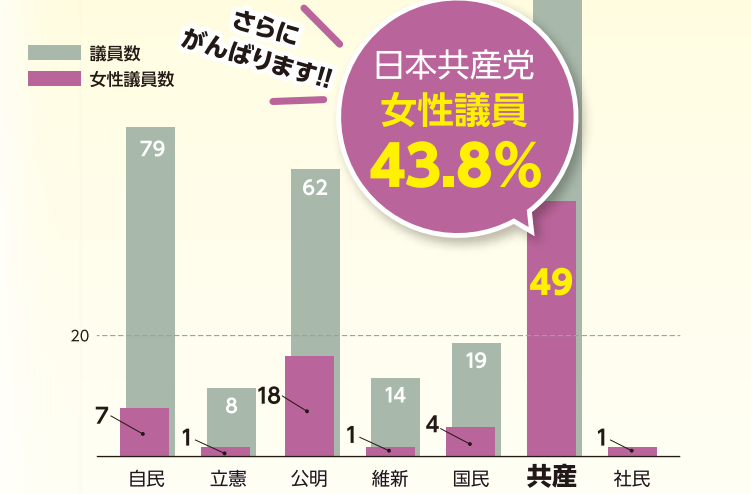


大学・学生支援に道を開く
「大学のことは国の仕事」という府の姿勢を変えさせ、大学が行う学生支援への補助や、食材提供を行うボランティア団体への支援に道を開きました。
また、京都市でも独自に大学の学生支援に対する補助金を実現しました。



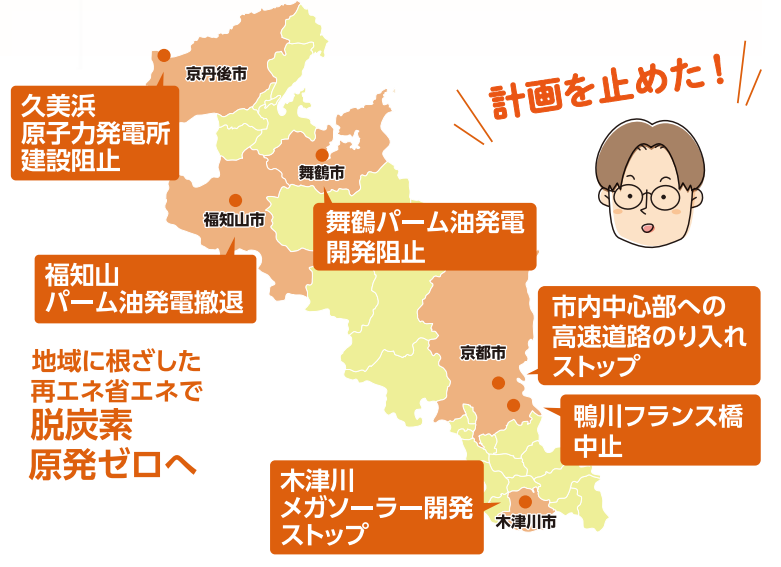
府内第一党5人に1人府会・京都市会第二党 日本共産党は住民のためにしっかりと働きます

ジェンダー平等をめざします



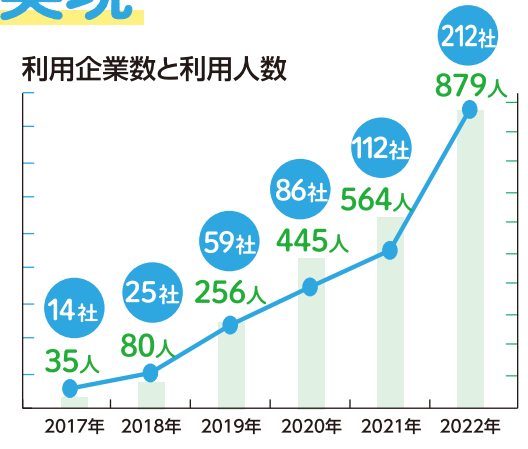
- 生理用品を学校トイレに
- 包括的性教育の推進
- 痴漢実態アンケート調査をもとに対策を申し入れ

住民のみなさんと一緒に 京都の景観・環境を守ってきました



就労・奨学金返済支援実現

2015年から学生や市民団体・労働組合などが、学費負担の軽減などを求め、府議会に毎年請願。共産党が唯一紹介議員になり論戦する中で実現しました。



日本共産党…少数意見大切に、民主的党運営に力を尽くしています

「異論を許さぬ強権体質」
(2月8日『朝日』社説)
なんてとんでもありません

ボトムアップでとことん議論
党の方針を決める最高機関=党大会は、2か月前に議案を発表し、全国の党支部で議論します。少数意見も黨員みんながわかるように公表しています。党大会は5日間にわたり開催して方針を決定しています。

ジェンダー平等を——過去の間違いを反省
ジェンダー平等を綱領に明記した2020年の大会では、“70年代に同性愛を否定する赤旗記事が出たことへの反省を”という意見を受け止め、「間違っていた」と大会の意思として反省を明らかにしました。

あなたの願いを

日本共産党の候補者へ

京都府が
子どもの医療費
小学校卒業まで
無料に

オール与党 自民・公明・旧民主系・維新の妨害乗り越え

一步一步前進させる原動力

日本共産党は府民の切実な請願をうけて、くり返し要求。オール与党陣営は「絵にかいた餅」(98年知事選)などと拒否。府民の長年の運動と共産党の論戦で、一步一步拡充(03年・07年・15年・19年・23年)してきました。

自民
府民の請願に
「何回も言うのは税金のムダづかい」

中学校給食の実現を求めて11年間で16回の請願に対して自民党議員が暴言(2020年京都市会)。

実現させます!

- 子どもの医療費18歳までゼロ
- 小・中学校の給食費ゼロ

京都独自の給付奨学金をつくります

国の修学支援の対象にならない学生への給付奨学金を創設します。

大山崎町議会

中学校給食無償化の予算案を
自民・公明などが否決! (予算決算常任委員会)

住民要求を背景に町長選挙でも争点(自公陣営も公約)となり町長が予算提案しましたが、「財源の見通し」などを理由に共産党以外の会派が反対。住民の願いに背を向ける態度は許せません。

税金のムダづかい
と環境破壊

市民と力をあわせ止める

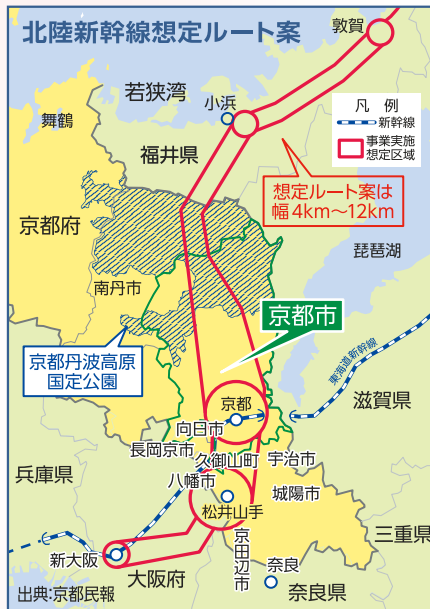
今度の選挙で決着を!
北陸新幹線 京都地下延伸ストップ

自公与党によって強引に決定され、維新も一緒になって推進。無謀さが明らかになるも、推進派からも「米原ルート再浮上」などの声があがり、迷走しています。

日本共産党は議会で唯一、計画の中止を求めてきました。2022年の知事選挙で大きな争点に浮上したことで、推進派を追い詰めています。

マスコミも京都の共産党に注目!

来春着工「京都の壁」高く(北國新聞、2022年11月27日)
環境アセス1年8か月遅れ、第2会派の共産が反対



あと一步
北山エリア開発は白紙撤回を

「植物園守れ」
府民の声で計画が大幅修正

京都府は当初計画のイベント空間や商業施設を削除。バックヤードの面積も維持する方向に。

今度は1万人商業アリーナを
中止に 175億円

府大生の利用とプロスポーツとの両立は不可能で、学生生活や周辺への悪影響は避けられない計画は中止します。

反戦貫き
101年

大軍拡・大增税 5年で43兆円

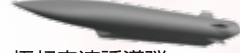
自民・公明・維新の暴走を止める確かな力

長距離ミサイルで
「敵基地攻撃」!?

射程 1000km~3000km



12式地对艦誘導弾能力向上型



極超音速誘導弾



トマホーク

住民そっちのけ

核攻撃も想定した自衛隊基地の「強靱化」計画は中止を

(しんぶん赤旗・日曜版2月26日号/3月2日参議院予算委員会)



どの基地も住宅地と隣接。基地を強靱化しても住民の被害は避けられません。

精華町・祝園

長距離ミサイルを保管する火薬庫新設の調査費(4億円)が計上

大軍拡
あおる 維新の会

「まだ踏み込みが足りない」
(馬場代表/1月26日衆議院本会議)

「核共有」議論の
開始などを主張

